

報告事項

「青谷上寺地遺跡整備活用基本計画案」に対するパブリックコメント 実施結果について

「青谷上寺地遺跡整備活用基本計画案」に対するパブリックコメント実施結果について、
別紙のとおり報告します。

平成20年12月18日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

「青谷上寺地遺跡整備活用基本計画案」に対するパブリックコメント
実施結果について

文 化 財 課

1 パブリックコメントの応募状況

- (1) 募集テーマ 青谷上寺地遺跡の特長を活かした活用、整備の方針、水田・湿地
景観の整備、維持管理方法など。
(2) 募集期間 9月29日(月)～10月31日(金)
(3) 応募総数 58人

2 応募意見等の概要

〔保存管理〕

- ・出土遺物の国重要文化財指定を目指してほしい。

〔活用〕

- ・青谷上寺地遺跡らしい体験学習を実施してほしい。
(古代米作り、ト骨占い、かごづくり、竪穴住居に宿泊、骨角製釣針を作って
魚釣り、古代食作り、等)
- ・子どもたちが親しみやすいような様々なイベントを考えてほしい。
- ・青谷上寺地遺跡と妻木晩田遺跡で社会科の副読本を作ってはどうか。
- ・列車の車内放送で、青谷駅の案内に合わせて遺跡と青谷上寺地遺跡展示館を
紹介すべき。
- ・和紙工房等、青谷地域の関連施設が一体となった観光ルートを開発すべき。
- ・地域と連携した活用の中で気高や鹿野も取り込むべき。
- ・青谷の和紙を使った遺跡に関係したオリジナルグッズを販売してほしい。

〔整備〕

- ・汽水域、川を現地に整備してほしい。
- ・宿泊もできる復元竪穴住居等をつくってほしい。
- ・護岸施設や木器、人骨の出土状況がわかるような復元展示が必要。
- ・弥生時代の植物を植栽してほしい。
- ・水田は水田のまま維持するか花畑として整備してほしい。
- ・山陰道からも遺跡がわかるように案内板が必要。
- ・展示施設(青谷上寺地遺跡展示館、埋蔵文化財センター青谷調査室)は狭く、
分散しているので、それらを一ヶ所に統合した施設を建設してほしい。
- ・ガイダンス施設は早急に整備し、史跡の周辺で飲食できる施設を設置してほ
しい。

〔維持管理・運営〕

- ・米作りやモロコの飼育等収益を上げながら維持管理する方法を検討すべき。
- ・様々な活用に関わってくれるボランティアを長期的な視点で育成してほし
い。

〔その他〕

- ・海岸部や遺跡南側の丘陵も発掘調査してほしい。
- ・財政の現実を見つめすぎ、理想とはほど遠い消極的な基本計画だ。

3 基本計画案への反映

平成20年12月12日に開催した第6回基本計画検討委員会で、パブリック
コメントを反映した基本計画案を検討した。

4 今後の予定

平成21年3月 第7回基本計画検討委員会(基本計画最終案の検討)
基本計画策定